

平成28年度 農林水産部予算の概要

H28/3/22版

1 予算要求・編成の基本方針

平成28年度当初予算については、福島県農林水産業振興計画「ふくしま農林水産業新生プラン」のめざす姿の実現に向けて、重点戦略に掲げる「避難地域における農林水産業再生プロジェクト」を始めとする9つのプロジェクトを重点的・戦略的に推進するとともに、「東日本大震災及び原子力災害からの復興」を始めとする7つの施策の展開方向を柱に編成した。

2 施策の展開方向

- (1) 東日本大震災及び原子力災害からの復興
- (2) 安全・安心な農林水産物の提供
- (3) 農業の振興
- (4) 林業・木材産業の振興
- (5) 水産業の振興
- (6) 魅力ある農山漁村の形成
- (7) 自然・環境との共生

3 予算額

(単位 百万円、%)

区分	H28当初	H27当初	増減	伸び率	備考
予算額計	121,841	113,120	8,721	7.7%	
義務的経費	11,810	11,928	△118	△1.0%	
一般事業費	52,672	52,577	95	0.2%	
公共事業費	57,359	48,615	8,744	18.0%	

4 部局連携により構築した主な事業

(単位 百万円)

事業名	担当課	関係部局	新規	事業の概要	予算額	連携を図る具体的な内容
鳥獣被害対策強化事業	環境保全農業課	生活環境部	○	広域的な協議会組織を立ち上げ、市町村等が連携して効果的な鳥獣被害対策に取り組むよう、支援指導を行う。 また、イノシシ被害の防止のため、捕獲の取組を支援する。	72	農林水産部において、市町村等が連携して鳥獣被害対策を実践する体制の構築を支援するとともに、生活環境部においてイノシシの直接捕獲を行う。
ふくしまからはじめよう。元気なふくしまっ子食環境整備事業	農産物流通課	保健福祉部 教育庁		東日本大震災・原発事故以降、県内の子どもは地域の食に関する体験や知識を得る機会を失い、運動不足や肥満も増加しているため、食に関わる体験活動を促しながら地域における食育推進体制を整備するとともに、食育推進体系の再構築を図る。	15	関係部局が連携して、家庭・学校・地域が一体となって食育推進体制を整備し、食育推進体系の再構築を図る。

(単位 百万円)

事業名	担当課	関係部局	新規	事業の概要	予算額	連携を図る具体的な内容
チャレンジふくしま農林水産物販売力強化事業	農産物流通課 畜産課	知事直轄 観光交流局	○ (一部)	本県農林水産業の復興を図るため、消費者等の信頼回復に向けた効果的かつ戦略的なプロモーション等を積極的に展開する。	1,558	関係部局が連携して、各々が有する発信企画を活用した情報発信及びプロモーションを行う。
学校給食地産地消推進事業	農産物流通課	教育庁	○	震災前と比較して、学校給食の県産農林水産物の使用量が減少していることから、学校給食における県産農林水産物の積極的な活用を促し、学校給食を通じた地産地消を図る。	36	教育庁において、放射性物質に対する保護者の不安の解消、給食への地場産物活用を促進するための学校給食関係者への働きかけを行うとともに、農林水産部においては、県産食材を積極的に活用する市町村等の取組を支援する。

5 「施策の展開方向」に対応する主な事業

*復興基金等を充当した全庁事業事業 (単位 百万円)

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	PR 版頁
(1) 東日本大震災及び原子力災害からの復興						
ふくしまからはじめよう。「食」と「ふるさと」新生運動推進事業【農林企画課】	19	18		○	農林水産業の復興・再生を加速させるため、生産から流通・消費に至る様々な立場の人々が一体となって取り組む運動を展開する。	1
農林水産分野イノベーション・プロジェクト推進事業【農林企画課、農業振興課、畜産課、林業振興課】	131	0	○	○	避難地域等において、先端技術を取り入れた先進的な農林水産業を全国に先駆けて実践することで農林水産業の復興を図るため、作業の効率化や省力化等に資する技術として、ロボットトラクタや除草ロボット、自動苗木植付機等のロボット技術等の開発・実証を行う。	2
避難農業者一時就農等支援事業【農業担い手課】	26	30		○	震災等により避難している被災農業者が、ふるさとに戻り営農を再開するまでの間、避難先等において一時的に農業経営を開始することを支援するとともに、帰還に向けたフォローアップを行う。	3
あんぼ柿産地再生促進事業【園芸課】	25	0	○	○	あんぼ柿の加工期間の短縮化のため乾燥器の導入を図り、出荷時期の遅れや集中化を回避し販売を促進する。また、果実中の放射性セシウム濃度の低下が見込めない地域を明らかにし、改植等による園地再生を促進し、自立したあんぼ柿産地を再生する。	4
ふくしま園芸産地復興新生事業【園芸課】	46	100	○ (組替)	○	地震や津波、原発事故により甚大な被害を受けた地域において、園芸作物での営農再開及び規模拡大するために必要な資機材等導入に対して支援する。	5
ふくしまの畜産復興対策事業【畜産課】	87	130	○ (一部)	○	本県畜産業の再生・復興を図るため、肉用牛及び乳用牛の生産基盤の回復や、避難指示区域等における畜産経営の再開等を支援するとともに、他県に負けないブランドの向上に取り組む。	6

*復興基金等を充当した全庁事業事業（単位 百万円）

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	
福島県営農再開支援事業 【農林企画課、農業振興課、農林地再生対策室、農業担い手課、環境保全農業課、水田畑作課、園芸課、畜産課】	7,186	6,252	○ (一部)		避難区域等における営農再開に向けた環境を整えるため、営農再開を目的として行う一連の取組を、農地の除染や住民帰還の進捗に応じて切れ目なく支援する。	8
放射性物質除去・低減技術開発事業 【農業振興課】	179	166			安全・安心な農林水産物の生産を図るため、放射性物質の除去・低減等の技術開発を行う。	12
先端技術活用による農業再生実証事業 【農業振興課】	93	152			避難地域等において、農業者が意欲と夢を持って農業に再チャレンジできるよう、産学官がコンソーシアムを編成して先端技術を数多く組み入れた生産システムを実証する。	13
被災地域農業復興総合支援事業 【農業担い手課】	5,559	466			被災市町村が被災農業者等への貸与を目的に、農業用施設・機械を整備する経費について補助する。	14
農業系汚染廃棄物処理事業 【環境保全農業課】	473	501			放射性物質に汚染された農業系廃棄物の処理を促進するため、市町村等が行う一時保管や運搬、適正管理などの取組を支援する。	15
農家経営安定資金融通対策事業 【農業経済課】	7	7			災害、固定化負債の解消、中山間地域における経営の維持や農業経営の規模拡大等のために、農業者等が必要とする資金を円滑に融通するため、当該資金を融通した農協等に対し利子補給を行い、農家経営の自立及び安定化を図る。	16
農家経営安定資金融通対策事業(復興) 【農業経済課】	38	48			平成23年3月に発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故により、農業経営に影響を受けている農業者等が必要とする資金を円滑に融通するため、当該資金を融通した農協等に対し利子補給を行い、営農継続及び営農再開を支援する。	16
東日本大震災農業生産対策事業 【園芸課】	224	171			東日本大震災により被害を受けた施設・機械や農地の復旧等を図る。	17
東日本大震災畜産復興対策事業 【畜産課】	322	699			畜産の早期復旧・復興を図るため、家畜導入、自給飼料生産組織の高度化を図る取組等を支援する。	18
自給飼料生産復活推進事業 【畜産課】	70	215			草地の除染が完了するまでの間、畜産農家における安全な粗飼料を確保するため、粗飼料の購入に必要な資金の貸し付けを行う。	19
経営構造改善事業 【水産課】	142	1,934			水産業の早期復旧を図るため、水産業共同利用施設の整備に対して支援する。	20

【平成28年3月22日現在】

*復興基金等を充当した全庁事業事業（単位 百万円）

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	
漁場復旧対策支援事業 【水産課】	1,028	1,113			漁場の機能を再生・回復させるため、海底に堆積した壊れた建物等の除去工事の実施や、漁業団体が壊れた建物等を回収する取組を支援する。	21
共同利用漁船等復旧支援対策事業 【水産課】	390	1,034			早急に漁業生産活動の再開を図るため、漁業協同組合等が行う組合員の共同利用に供する漁船の建造等に対して支援する。	22
水産物流通対策事業 【水産課】	30	39			水産物流通加工業者に対し、遠隔地からの原材料の運搬料等新たに必要となった経費に対して支援する。	23
東日本大震災漁業経営対策特別資金貸付事業【水産課】	151	250			被災した漁業者、水産加工業者等の経営安定のため、震災などで消失した漁具・設備などの購入や経営維持に必要な資金の融通に対して支援する。	24
水産種苗研究・生産施設復旧事業 【水産課】	3,977	3,102			水産種苗生産体制を再構築するため、被災した種苗研究・生産施設の建造を実施する。	25
水産試験研究拠点整備事業 【水産課】	93	0	○		原子力災害により被害を受けた本県水産業の復興に必要な、原子力災害起因等の新たな研究課題への対応を図るため、水産試験場の機能強化を目的とした施設等を整備する。	26
海岸災害復旧事業(県営・過年災) 【農村基盤整備課】	3,152	1,981			東日本大震災により被災した海岸保全施設等を復旧し、背後農地を保全する。	27
耕地災害復旧事業(県営過年災) 【農村基盤整備課】	4,180	3,584			東日本大震災により被災した農地及び農業用施設の復旧工事を実施し、農業生産の再開を図る。	28
災害調査事業 【農村基盤整備課】	371	323			災害被害地区の復旧工事を早急かつ円滑に執行するため、耕地災害及び海岸災害の調査等を実施する。避難指示区域について、営農ビジョンに対応した復旧・復興を進めるため、基本となる復興支援調査を実施する。	29
復興基盤総合整備事業 【農村基盤整備課】	10,047	9,067			津波による被害地域及び周辺の農業が速やかに再生できるよう、農地の大区画化等を実施するとともに、避難地域12市町村の再生加速化を図るため、農地・農業用施設の総合的な整備を実施する。	30
復興再生基盤整備事業 【農村基盤整備課】	4,431	3,738			原子力災害による被害を受けた地域(汚染状況重点調査地域に指定された市町村)について、速やかに農業が再生できるよう、農業生産基盤の整備を実施する。	31
ため池等放射性物質対策事業 【農地管理課】	1,283	645			ため池の放射性物質対策を必要とする市町村が円滑に対策に取り組めるようモニタリング調査及び県営ため池対策モデル事業等を実施する。	32

*復興基金等を充当した全庁事業事業（単位 百万円）

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	
森林除染技術開発事業 【森林計画課】	150	157			森林内における放射性物質の分布が、枝葉から土壌へと移行しており、これらの動態変化に対応した森林除染技術の確立のため、これまでに表土流出防止工、被覆工及び森林整備を施工した森林において、各工種の効果についてモニタリングや落葉等有機堆積物除去による森林環境への影響調査を行う。	33
森林除染等実証事業 【林業振興課】	45	58			林床整備による放射性物質の低減効果について解析・把握し、今後の出荷制限の解除や再生産に向けた除染技術の実証を行う。	34
安全なきのこ原木等供給支援事業 【林業振興課】	250	207			放射性物質による森林汚染の影響によりきのこ原木等の価格が高騰しているため、きのこ生産者の負担を軽減する取組を行う団体を支援する。	35
放射性物質被害林産物処理支援事業 【林業振興課】	775	830			放射性物質に汚染された樹皮の処理を促進するため、木材産業関係団体が行う処理に必要な経費を支援する。	36
森林活用新技術実証事業 【林業振興課】	480	156 (H27年12月補正)	○ (一部)		県内の森林整備を促進するため、放射性物質の影響に対処する施設・設備の整備をし、実証を行う。	37
(2) 安全・安心な農林水産物の提供						
ふくしまからはじめよう。元気なふくしまっ子食環境整備事業 【農産物流通課】	15	13		○	東日本大震災・原発事故以降、県内の子どもは地域の食に関する体験や知識を得る機会を失い、運動不足や肥満も増加しているため、食に関わる体験活動を促しながら地域における食育推進体制を整備するとともに、食育推進体系の再構築を図る。	38
学校給食地産地消推進事業 【農産物流通課】	36	46	○ (組替)	○	震災前と比較して、学校給食の県産農林水産物の使用量が減少していることから、学校給食における県産農林水産物の積極的な活用を促し、学校給食を通じた地産地消を図る。	39
農林水産物等緊急時モニタリング事業 【環境保全農業課】	323	235			農林水産物等の安全性の確保に向け、緊急時モニタリング検査を実施するとともに、その結果を消費者や生産者、流通事業者等に迅速かつ確に公表する。	40
ふくしまの恵み安全・安心推進事業 【環境保全農業課、農産物流通課、水田畑作課、園芸課、水産課、林業振興課】	708	695			本県農林水産物の安全性確保と消費者の信頼回復を図るため、産地が主体となって行う農林水産物の放射性物質検査などの取組を支援するとともに、農産物安全管理システムなどによる消費段階における安全性の可視化のための活動を推進する。	41

*復興基金等を充当した全庁事業事業（単位 百万円）

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	
チャレンジふくしま農林水産物販売力強化事業 【農産物流通課、畜産課】	1,558	1,731	○ (一部)		本県農林水産業の復興を図るため、消費者等の信頼回復に向けた効果的かつ戦略的なプロモーション等を積極的に展開する。	42
米の全量全袋検査推進事業 【水田畑作課】	6,100	6,180			米の全量全袋検査を確実に実施するため、追加的費用に相当する資金繰りを支援すべく、貸付を実施する。	48
肥育牛全頭安全対策推進事業 【畜産課】	41	55			牛肉に対する消費者等の信頼を回復するとともに県産ブランドの再生及び肥育牛農家の経営の安定を図るため、肥育牛を県外へ出荷する際に放射性物質検査を全頭実施し、安全性の確保を図る。	49
県産材安全性確認調査事業 【林業振興課】	0.2	0.2			県産材の安全性を確認するため、県内の木材から生産される製材品について、表面線量の測定を定期的に行い、その結果を広く周知する。	50
(3) 農業の振興(農林水産業再生プロジェクト)						
ふくしまからはじめよう。攻めの農業技術革新事業 【農業振興課】	16	16		○	認定農業者や産地をリードする担い手の技術革新を支援するため、フィールドベースにおける農産物の品質向上や経営規模の拡大等に寄与する先進技術の実証と効果的な普及を図る。	51
“絆”で拓く！ふくしま未来農業創出事業 【農業振興課】	42	0	○	○	過疎・中山間地域において企業等との連携による農業の新たなビジネスモデルを実証し、先端モデル経営体の設立により、新たな雇用を創出する。	52
「ふくしまの宝！」農業復興研究プロジェクト 【農業振興課】	5	0	○	○	本県農業の復興の加速化と地域農業の力強い発展を図るため、高い潜在能力を持ち全国に誇れる「ふくしまの宝」である宿根カスミソウ、そばのさらなる高品質化、生産力強化を実現する技術開発に取り組む。	53
ふくしまからはじめよう。農業担い手経営革新支援事業 【農業担い手課・農業経済課】	176	139		○	本県農業の力強い再生を成し遂げるため、生産力と経営能力に優れ、地域農業をけん引するプロフェSSIONALな経営体を育成する。	54
農業短期大学校革新緊急対策事業 【農業担い手課】	579	377		○	本県の農業者研修教育施設である農業短期大学校において、強い営農意欲と経営感覚を身に付けた卒業生の輩出と就農率の飛躍的向上を目指し、学校運営、教育・研修機能の革新を図る。	56
ふくしまの未来を創る新・農業人育成・確保支援事業 【農業担い手課】	143	0	○	○	新規参入者の呼び込みと定着促進による地域農業の活性化を図るため、受入体制の整備・強化とモデル的な実践の取組を支援する。さらに、新規就農者の育成・確保を図るため、法人等における実践的な研修や教育機関との連携を進める。	57

【平成28年3月22日現在】

*復興基金等を充当した全庁事業事業（単位 百万円）

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	
きらめく・ふくしま農業 女子育成・確保支援事 業業 【農業担い手課】	6	0	○	○	若手女性農業者のネットワーク整備による連携 強化を進めるとともに、組織的な地域の活性化に 対する取組を支援することにより、女性農業者の定 着促進を図る。	58
チャレンジふくしま 水 田フル活用緊急対策 事業 【水田畑作課、園芸 課、畜産課】	77	87		○	稲作農家の所得の確保を図るため、需要が堅調 な飼料用米の導入や水田への園芸作物の導入を 誘導する。	59
ふくしま米産地戦略推 進事業 【水田畑作課】	25	31		○	地域の特色を生かしながら、実需者等と連携して 多様な水田農業に取り組む米産地等の育成を図 る。	61
ふくしまプライド日本酒 の里づくり事業 【水田畑作課、農業振 興課】	42	0	○	○	県オリジナル品種の育成などにより酒造好適米 の作付拡大を促進し県内酒造業界への供給拡大 を図るとともに、主食用米の作付抑制により需給均 衡に資する。	62
ふくしま「医食同源の 郷」づくり事業 【園芸課、農業振興 課】	51	0	○	○	薬効成分、健康機能性を持つ工芸農作物の生 産拡大、販売拡大に向けた取組に対して支援する とともに、おたねにんじん、エゴマの低コスト安定生 産技術等の試験研究を行う。	64
耕作放棄地活用条件 整備復興促進事業 【農村振興課】	32	40		○	経営規模の拡大や農業参入する農業法人や企 業等が、一団の耕作放棄地を再生して営農展開 をする場合、再生に必要な経費に対して補助する とともに、初期投資の軽減と地域の優れた技術 を持つ人材を雇用した効率的な経営基盤を構築す るために、必要となる農業用機械・施設等の整備 を支援する	65
農業経営体育成支援 事業 【農業担い手課】	159	134			地域を担う中心経営体等が今後必要となる条件 整備を総合的に支援するとともに、事業の適性実 施、事業実施後の着実な効果発現等のために、 支援・指導を行う。	66
認定農業者支援事業 【農業担い手課】	2	2			県認定農業者会が実施する優良認定農業者の 事例調査、事例発表及び経営改善研修会の開催 を支援する。 また、農業者の生産及び経営改善意欲の高揚を 図るため、表彰事業を行う。	67
農地利用集積対策事 業 【農業担い手課】	647	650			担い手への農地集積と集約化を行う農地中間管 理機構が事業を行うために必要な経費を助成す る。また、機構に農地を貸し付けた者や地域に対 して協力金を交付し、農地の利用集積を促進す る。	68
企業農業参入支援強 化事業 【農業担い手課】	15	17			企業等の農業参入を支援し、本県農業の復興及 び多様な担い手の確保に資する。	69

*復興基金等を充当した全庁事業事業（単位 百万円）

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	
青年就農給付金事業 【農業担い手課】	469	318			若い世代の農業への参入を促すため、就農前(2年以内)の研修期間及び経営が不安定な就農直後(5年以内)に給付金を交付し、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を支援する。	70
未来を拓く新規就農者 等育成支援事業 【農業担い手課】	3	4	○ (一部)		若者の就農促進及び定着に向け、就農希望者に対する就農相談や情報提供を行うとともに、男女共同参画の推進や、農業士の活動を支援する。	71
農業近代化資金融通 対策事業 【農業経済課】	18	14			意欲と能力をもって農業経営を営む者等に対し、農業経営の展開を図るために必要な長期かつ低利の資金を円滑に融通するため、当該資金を融通した農協等融資機関に対し利子補給を行い、農業経営の近代化に資する。	72
変える！大豆・麦・そば 生産力等向上支援 事業 【水田畑作課】	10	13			土地利用作物の新技术導入や品質向上を図るための取組への支援と産地づくり活動を支援し、「売れるものをつくる」取り組みを進める。	73
強い農業づくり整備事 業 【園芸課】	264	1,978			国産農畜産物の安定供給・輸出拡大のため、生産から流通までの強い農業づくりに必要な共同利用施設の整備等を支援する。	74
元気な産地づくり整備 事業 【園芸課】	70	73			園芸品目における生産の拡大や新技术の実践導入、土地利用型作物の団地化や集団化による生産コスト削減と品質の均一化及び飼料作物の生産拡大に対する支援を実施する。	75
ふくしま桃の郷づくりプ ロジェクト実践支援事 業 【園芸課、農業振興 課】	23	0	○		モモせん孔細菌病多発地帯への防風ネットの集中導入や新たな技術対策の構築、各産地における技術対策の実証と普及を支援する。	76
畜産競争力強化対策 整備事業 【畜産課】	786	324 (H27年6 月補正)			畜産業の復興・再生を推進するため、地域の中心的経営体(畜産農家、新規参入者、飼料生産受託組織等)の収益性の向上、畜産環境問題への対応に必要な施設整備や家畜導入を支援する。	77
経営体育成基盤整備 事業 【農村基盤整備課】	1,743 (H27年2 月補正含 む)	1,587			将来の農業生産を担う、効率的で安定した経営体(担い手)を育成し、担い手への農地集積を図るため、必要となる区画整理や水路、農道等の整備を行う。	78
県単基幹水利施設ス tockマネジメント事業 【農村基盤整備課】	604	809			既存の基幹的な農業水利施設を長寿命化し、ライフサイクルコスト低減、施設の有効利用を図るため、必要となる補修・更新工事を実施する。	79

*復興基金等を充当した全庁事業事業（単位 百万円）

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	
(4) 林業・木材産業の振興						
森林整備加速化・林業再生基金事業 【森林計画課・森林整備課・林業振興課】	1,026	333 (H27年6月補正)			東日本大震災からの復興を図るとともに、林業の成長産業化を推進するため、素材生産の効率向上を図る路網整備や高性能林業機械の導入、木材の安定供給のための木材加工流通施設や森林資源を活用した林業・木材産業の推進を図るための木質バイオマス利用施設等について事業を実施する。	80
ふくしま森林再生事業 【森林整備課】	4,779	3,954			原発事故による放射性物質の影響から森林整備が停滞し荒廃が懸念されるため、公的主体による森林整備と放射性物質対策を一体的に推進し、多面的機能を維持しながら森林の再生を図る。	81
広葉樹林再生事業 【森林整備課】	72	51			放射性物質の影響が比較的小さい地域で、きのこ原木林の再生と将来における原木の安定供給に向けて広葉樹林の再生を図る。	82
林道災害復旧事業 【森林整備課】	859	1,102			市町村等が維持管理する林道施設について、異常気象等による被災箇所の復旧事業を実施する。	83
ふくしま型CLTチャレンジ事業 【林業振興課】	258	61 (H27年6月補正)			CLT等を核とした新たな木材産業構造を創出し、森林資源の有効利用、地域林業の振興、県産材の需要拡大を図る。	84
(5) 水産業の振興						
ふくしまからはじめよう。漁業再開ステップアップ事業 【水産課】	52	134	○ (一部)	○	試験操業の促進と早期の漁業再開を図るため、放射性物質の自主検査体制の構築と新たな漁法に転換する際に必要な漁具・漁労機材の整備、漁業担い手の本県産水産物の付加価値向上に繋がる取り組み等を支援する。	85
漁業調査指導事業 【水産課】	131	148			震災後の資源状況に対応した資源管理を推進するため、資源状況の調査を行うとともに、漁業者への情報提供や新たな管理方策の提案により、漁業者間の協議を促進する。	86
アワビ・ウニ・アユ栽培漁業振興対策事業 【水産課】	70	69			漁業資源の維持・確保を図るため、アワビ等の種苗放流に対する取組を支援する。	87
さけ資源増殖事業 【水産課】	31	40			さけ資源の維持・増殖を図るため、回帰率の高い大型種苗を適期に放流する取組に対して支援する。	88

*復興基金等を充当した全庁事業事業（単位 百万円）

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	
(6) 魅力ある農山漁村の形成						
鳥獣被害対策強化事業 【環境保全農業課】	72	37	○ (組替)	○	広域的な協議会組織を立ち上げ、市町村等が連携して効果的な鳥獣害対策に取り組むよう、支援指導を行う。また、イノシシ被害の防止のため、捕獲の取組を支援する。	89
地域産業6次化戦略推進事業 【農産物流通課】	85	187		○	本県農林水産業の復興のため、農林漁業者の異業種への参入を推進するとともに、県産農林水産物を活用した売れる6次化商品づくりを支援し、所得の向上と雇用の確保を図る。	90
2次3次産業がけん引する6次化プロジェクト推進事業 【農産物流通課】	90 (H27 2月 補正計 上)	0	○	○	地域創生を推進するため、異業種(2次、3次産業)と密接に連携し、地域特産品の開発や販路開拓など新たな産業の創出にチャレンジし、所得の向上と雇用の創出を図る。	90
元気な農村創生企業連携モデル事業 【農村振興課】	36	24		○	農村における人口減少や高齢化の影響を軽減するため、地域資源を活かし、企業等との交流連携を深め、農村地域における雇用と所得が確保できる仕組みを構築する調査・支援、モデル事業等を実施する。	93
震災対策農業水利施設整備事業 【農村基盤整備課】	215	383			農業用ダム・ため池の防災・減災対策を進めるため、耐震性の検証やハザードマップの作成を行う。	94
治山災害復旧事業 【森林保全課】	1,410	1,439			山地を保全し、住民の生活の安定を確保するため、被災した治山施設の速やかな復旧を行う。	95
治山事業(一般治山事業) 【森林保全課】	698	11,970			山地災害からの県民の生命・財産の保全や水源かん養などの国土保全を目的として、荒廃林地の復旧や地すべり防止等の治山事業を行う。	96
治山事業(海岸防災林造成事業) 【森林保全課】	16,179	10,228			津波により大きな被害を受けた海岸防災林について、十分な林帯幅を確保し、盛土及び植栽等により、多重防御の一環として津波防災機能を強化した復旧・整備を図る。	97

*復興基金等を充当した全庁事業事業（単位 百万円）

事業名	H28当初	H27当初	新規	重点*	事業内容	
(7) 自然・環境との共生						
東京オリンピック・パラリンピック農産物供給体制緊急支援事業【環境保全農業課】	16	0	○	○	風評払拭と風化対策を進めるため、産地が安全性を消費者等に客観的に説明できる第三者認証GAP等を導入して、2020年東京オリンピック・パラリンピックへの食材供給を通じた情報発信をすることで、他産地に負けない魅力の発信と消費者の信頼回復を図る。	98
ふくしまからはじめよう。森林とのきずな事業【森林計画課・森林保全課】	31	19	○ (一部)	○ (一部)	震災や原子力災害発生以降の福島県の森林の現状に対する理解を深め、森林づくり意識の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報の発信と森林づくり活動の推進を図る	99
環境保全型農業直接支払事業【環境保全農業課】	125	117			農業の有する多面的機能維持・発揮のために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を実践する農業者団体等の取組を支援する。	100
多面的機能支払事業【農村振興課】	2,300	2,255			農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のために、農業者等が共同で取り組む地域活動を支援する。	101
中山間地域等直接支払事業【農村振興課】	1,503	1,483			中山間地域等における耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保するため、5年間以上継続して農業生産活動等を行う農業者等の取組を支援する。	102
全国植樹祭準備事業【森林保全課】	72	35			平成30年に開催する全国植樹祭について、県民参加の森林づくりを進め、緑豊かなふるさとを再生するとともに、復興に向けて力強く歩み続ける県民の姿と、国内外からの支援に対する感謝の気持ちを広く発信するシンボル事業となるよう準備を進める。	103
里山林整備事業【森林保全課】	19	0	○		森林づくりへの意識の醸成や森林と人との絆の回復を図るため、地域住民等が行う身近な里山林の整備を支援し、野生動物との共生のための環境整備を行う。	104